

幣原坦 (しんげん) 東洋史學者、文學博士。明治二年九月堺縣生乳、昭和
二十八年六月二十九日歿 (二七〇—一九三三)。號春邱。明治二十六年帝國
大學文科大學國史科卒。鹿児島高等中學校造士館教授、山梨縣立第一
中學校校長、東京高等師範學校教授 (のち校長) を經く文部省視學官
兼東京帝大教授、大正二年廣島高等師範校長、文部省圖書局長、昭和二年
臺北帝大初代總長、十七年興南鍊成院初代院長、二十一年樞密顧問官
歴任。政治家幣原喜重郎の兄。

著書 『續史的研究』 (合著・史學研究會編、大正五年二月十一日富山
房)、 『臺灣文化史說』 (村上直次郎合著、昭和五年十月二十一日臺
北・臺灣文化三百年記念會)、 『南方文化の建設へ』 (昭和十二年十
一月二十五日富山房)、 『大東亞の成育』 (昭和十六年十一月五日東
洋經濟新報社出版部)、 『極東文化の交流』 (昭和二十四年六月二十
日關書院)、 『二高六十年の回顧』 (合著・大浦八郎編、昭和二十五
年四月一日關書院) 等。